




空き店舗を有効活用し改修したラーメン屋さん(さいたま市浦和区)

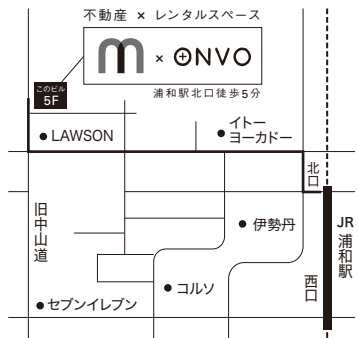
© 2022.monokuri PEOPLE

皆さまこんにちは。  
梅雨入り前の清々しい日に原稿のチェックをしています  
が、ひとつひとつの取り組みに「繋がる」意識を感じ  
ワクワクしています。  
vol.11では、具体的に事例やサービスについて各担  
当者が、地域やコミュニティへの想いを抱いて纏めて  
います。皆さまの中に眠っている「？」にノック音が聞こえますと幸いです。  
生活やビジネスの中で、いつかは手を付けたいと思っていること、  
あんなふうに来たらいいんだよなど思っていること等、様々な思いがあ  
ると思います。各担当者の記事を読んでいただいた中で、「あっ！」や「とり  
あえず」は是非言葉にして、ものくり商事に投げかけてみてください。

ものくり商事 取締役社長 坂本博典

掲載内容のお問合せ、不動産  
やレンタルスペースに関する  
ご用命は下記にご連絡ください



発行 株式会社ものくり商事  
〒330-0062 さいたま市浦和区  
仲町1-10-7 尾張屋第一ビル5F  
tel.048-822-3311  
monokuri PEOPLE vol.11  
2022年6月20日発行  
編集・デザイン monokuri

http://monokuri.co.jp  
https://onvo.jp/



ONVO PRESS

ONVO店長の  
兵藤です



は金属板等も使用)し水と油の  
反発する性質を  
利用する化学的  
な版画です。彫刻刀で掘る木版画  
とは違う技法なんです。

想いを共有する

こんにちは！いつも『ONVO SALON』をご利用いただきありが  
とうございます！今回は3月に、リ  
トグラフ版画家のアーティスト鈴木  
富美子さんのトークイベントと、版  
画の刷り師である本多史朗さんの  
ワークショップを開催しました！と  
ころで、リトグラフ版画はご存知で  
すか？平らな石の上に描画(現在で

GalleryPepinさんの企画『アー  
ティストとはなそう』のトークイ  
ベントでは、リトグラフ作家 鈴木さんの作  
品を通して伝えたい想いや、アート  
の社会的な役割についてみなさんと  
語り合い、心の豊かさや、日常にな  
くはないものなど、一人一人が  
感じる想いをざっくばらんに共有☆  
人と人とが繋がることで生まれるワ  
クワクや学びをこれからも場を通し  
て作っていきたいと思います！

「アーティストとはなそう」予約制 ギャラリートーク

アーティスト:仁科 新  
ファシリテーター:小林優佳 (Gallery Pepin)

日時:8月6日(土) 15:00-16:30 会場:ONVO SALON URAWA  
参加費:500円(お菓子&ドリンク付/未成年無料)  
詳しくは、ONVO SALON (048-822-3341) まで。



ONVO SALON × Gallery Pepin #29  
今月の一枚

アーティスト 仁科 新



狭山湖 油彩・アルキド樹脂

旅に行きたくなる季節となりました。  
人は海や山を求めて旅をします。その  
ときの清涼感や解放感を作品から感  
じて下さい。7-8月のアーティストは仁  
科新さんです。主に風景を油彩や色  
鉛筆で描いてきました。イラストでは、  
真摯な眼差しで軽やかにスイーツや  
果物を描き、何気なく食べているもの  
に愛しさを感じさせてくれます。

会期:7月1日(金)ー8月30日(火)  
10:00-18:00  
休業日:水曜/夏期休業(8月13日-19日)  
ギャラリートーク「アーティストとはなそう」は、  
8月6日(土) 15:00-16:30開催。



仁科 新 arata nishina  
Profile  
1985 埼玉県生まれ  
2009 日本大学芸術学部卒業  
2012 同大学院博士前期課程修了  
以降 個展、グループ展多数



ケーキ 水彩紙・油性色鉛筆

企画: Gallery Pepin / ONVO SALON

ONVO SALON URAWA [お問い合わせ] 048-822-3341  
担当:兵藤までご連絡ください。10:00-18:00 水曜休



Space design  
Website design  
by monokuri monokuri

写真提供:毎日興業株式会社



毎日興業様の空きスペース活用事例  
地域の交流の場として活用した『MOPS owada space』  
設計・企画サポート・WEB制作をいたしました。

レンタルスペース  
MOPS owada space  
さいたま市見沼区大和田町 2-1320-6  
https://mops-pj.com/owada

# 不動産利活用

利活用事業に取り組んでいる  
早坂拓紀です



シェア時代の空間活用パートナーとして

皆さまこんにちは！  
ここ数年でシェアハウスやシェア  
オフィス、シェアキッチンなどが  
台頭し、空間は「専有する」から  
「共有する」ことがキーワードに  
なっているように感じます。  
コロナ禍で加速したリモート  
ワークは家庭環境はもちろんのこと  
オフィス環境にも大きな変化をも  
たらし、本社  
の縮小やサテライト環境の充実、  
複業による職住接近などニーズ  
も高まっています。  
「変化=チャンス」です！「眠ってい  
る倉庫」や「使われていない会議  
室」、「あまり使わない部屋」や「車  
一台分にも満たない車庫」を新た

な収入に変えることも可能です。  
大切なことは、変化やニーズを観  
察し身近なところに有益なスペース  
があることに気づくこと。そして、  
そのスペースの最有利活用を  
考え、具現化することです。  
なんとなく「もったいないな。」  
「どうかできないかな?」「これは  
どうなんだろ?」という気づきや  
ひらめきがありましたらご連絡  
ください。自社スペース運営の経  
験を元に企画・設計・施工から運  
営までサポートさせていただきます！



施工中の様子

空きスペース、未利用地など  
お困りごとがございましたら、是非  
ご相談ください。0120-522-158





### いつか決断するその時のために

「空き家問題」は他人事だと思いませんか？実家を相続したら、親が入院・施設へ入ったらなど、「空き家」は、誰にでも起こりうる、実はみなさんにとって自分ごとであり、とても身近な問題です。空き家のお悩みを解決するためには、事実を「知る」こと。まずは、査定をして物件価値を知る。自分にとって何が一番良い選択なのかを知り、相続の権利調整など解決しなければいけない問題を知る。そのうえで、いつか決断するその時のために、より良い選択ができるよう、しっかり管理することが大切です。

空き家を管理することは、地域やそこに暮らす方たちを守ることに繋がります。そんな空き家でお悩みの方たちの不安を解消したい。それが私たちが「空き家管理」サービスをしている理由です。空き家のまま放置すると、税金のコストがかかるほか、資産価値が低下し、倒壊などのリスクも。そういう不安を安心に変える為に、今できること。

**ご相談→現地調査→査定→管理**  
必要に応じて活用の提案もさせていただきます。空き家の調査・管理は「アキカン」担当稲葉まで、お気軽にご相談ください。



大切な財産を  
お守りします。



詳しくはWEBで



### 空き家管理サービス

基本巡回プラン(戸建)

1,000円/月より

- <内容(月次報告)>
- 建物の施設確認
  - 不審者の有無の確認
  - 敷地内簡易清掃 ほか



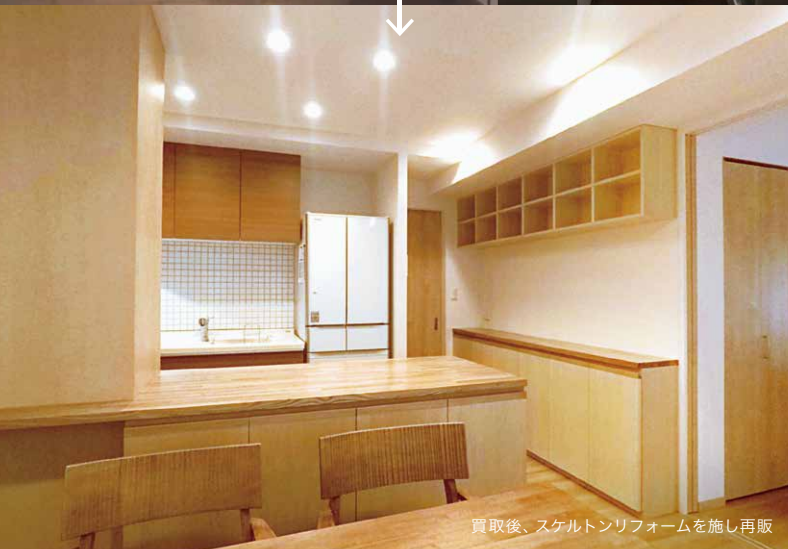
空き家に関するご相談はこちら ☎0120-522-158 10:00~18:00 水曜休

### その不動産 買い手がつかないお困り物件も

# 「買いとります」



買取前



買取後、スケルトンリフォームを施し再販

### # 不動産売買

不動産売買担当の  
飯塚です



### 『ややこしい不動産』でお困り事はないですか

実は、ものくり商事は「買取」も得意なのですが、誰もがほしがるとはなれない物件は高値で買取れる業者さんや一般の方への仲介を優先しています。しかし、全ての物件が権利関係や建物の状態、人間関係が整っているわけではありません。その様なお困り物件は放置されがちです。(皆さん忘れたいのです)でも「相続したけど使っていない。」「親が入院して空き家になっていただけで、もう戻れなさそうだし、手術の費用に充てたい。」「兄弟で共有してしまって個人的な想いでは売ること貸すこと

できない。」など、そろそろ解決したり考えなければならないタイミングは必ず訪れます。金額のことよりも現金化のスピードを重視したり、人間関係からの解放を最優先に考えたい方は結構多くいらっしゃいます。精神的にその存在そのものが負担となるような「ややこしい不動産」をできるだけ高く買い取ることが私達にできることであり、権利を調整し、手を加え、新たな所有者さんに引き渡すことできたときに、大きな喜びとやりがいを感じます。どのような不動産でも、まずはご相談ください。



### # 店舗デザイン

設計担当の  
鳥山です



確保するかがポイントでした。メインカウンターは、店主とお客様が同じ目線で対話できるようなハイカウンターとしました。入口のオーニングテントは、敢えてテントだけを撤去し、フレームだけを残すことで、外観を一新しながら元々の肉屋さんの痕跡を残すことにしました。(写真左上)

2階の交流スペースを利用する方も美味しいラーメンが食べられるよう厨房に設置した「ラーメン小窓」(写真右下)は、地域との「繋がり」を大事にされていたオーナー様に喜んでいただき、空き店舗は、再び賑わいを取り戻しました。

空き店舗で、お困りごとなどございましたら、お気軽にご相談ください!

### 街の賑わいを再び

店舗やオフィスなどの設計を担当している鳥山です。10年間シャッターを閉じていたお肉屋さんの住居兼店舗物件を、ラーメン屋さんとして改修しました。建物の形状が歪だった為、レイアウトが特に苦労した点です。ラーメン屋さんは、既存店からの移転でしたので機能や動線は踏襲しながら、いかに要望の席数を



Store design  
by monokuri monokuri



改修前の店舗

ラーメン小窓

株式会社 ものくり商事

【お問い合わせ】 0120-522-158

各担当までお問い合わせください。10:00-18:00 水曜休

